

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科	実務経験 教員担当	○
科目名称 [英語名称]	障害児教育入門 [Introduction to Education for Children with Disabilities]			アクティブ ラーニング			
科目コード	750135	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	瀬戸口 裕二			学位授与の方針 との関連	DP1(2) DP2(2) DP3(2) DP3(5)		
授業概要	<p>本授業の目的は、障害児教育における子ども理解と現在の障害者を取り巻く動向についての学ぶことです。具体的内容としては、障害児教育の変遷を文化史と教育史の両面から概説するとともに、特別支援教育の時代となった現在の障害者を取り巻く変化を、教育面や地域社会、福祉の分野等から説明し、障害児に対する理解を深めることです。</p>						
関連する科目	特別支援教育総論の基礎的な内容が含まれており、特別支援教育を学ぶ意義の理解を深めたり動機付けを高めたりする講義となる。						
授業の進め方と方法							
授業計画	<p>第1回: ガイダンス障害とは 第2回: 視覚障害 第3回: 聴覚障害 第4回: 肢体不自由 第5回: 知的障害 第6回: 病弱 第7回: 重複障害 第8回: 発達障害 第9回: その他の障害 第10回: 障害のある暮らし 第11回: 障害と共に生きる 第12回: 障害が個性になる社会(スペシャル・バリア・パラ・インテグ・メインストリーム・インクルージョン) 第13回: 教育の意義 第14回: 子育て支援センターにおける臨床経験(観察・計画) 第15回: 子育て支援センターにおける臨床経験(活動) 定期試験</p>						
授業の到達目標	<p>障害児教育実践の要といえる、教師の子ども理解と教育的指導・支援の在り方についての理解を深めることを主たる目的とする。 ① 障害児教育の歴史の変遷の中から、障害児の置かれた状況等についての理解を深める。 ② 新たに制度化された特別支援教育とは何かを、教育機関、地域社会、福祉等との関連の中から理解する。 ③ 障害児の理解と支援の在り方について理解を深める。</p>						
授業時間外の学修	2回目以降の講義で行う、前回の講義の復習に当たる「前回の振り返り」のスライドにおける問題に答えられるように、前回の講義資料の内容を理解して当日の講義にのぞむこと。						
課題に対する フィードバック	課題は適宜与えられ、その都度、解説自己フィードバックができるようにする。			評価方法	授業中の質問への解答や協議の進め方(40%)の内容と最終試験(60%)により総合的に評価する。		
テキスト	毎回の講義ごとにパワーポイント資料等を配布する。						
参考書	筑波大学附属大塚特別支援学校編 瀬戸口裕二ほか著 特別支援教育へのナビゲーション 明治図書						
備考							